

平成25年度沖縄振興特別推進交付金事業（県分）検証シート【公表用】

事業番号・事業名	203	沖縄らしい風景づくり推進事業		沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第3章-1-(6)-ア		
担当部課名	土木建築部都市計画・モノレール課	事業実施(予定)年度	平成 24 ~ 33 年度	沖縄振興基本方針該当箇所	沖縄らしい風景づくり Ⅲ-3-(2)		
事業内容	<p>普遍的観光資源である沖縄独特の風景・まちなみ景観の創生を図ることを目的に、県民の風景づくりに対する意識向上に向けたシンポジウム開催等広報啓発、風景づくりに係る人材育成、景観向上行動計画の策定、景観向上に係る建築技術等の技術研究開発及び県発注公共工事に係る景観評価システムの構築・実施を行う。 平成25年度は、シンポジウムの開催等広報啓発、風景づくりに係る人材育成、景観評価システムの構築検討を実施する。</p>						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他 ()						
予算額・執行額【単位:千円】		24年度	24年度(繰越)	25年度	26年度	27年度	
	予算の状況	(a) 当初予算額	30,130	-	3,554		
		(b) 予算現額	90,996	-	23,350		
		(c) 増減額 (b-a)	60,866	-	19,796		
		(d) 繰越額	-	-	-		
		A. 計 (b+d)	90,996	-	23,350		
	執行率 (%) (B/A)	B. 執行済額	87,433	-	23,223		
		うち交付金充当額	69,946	-	18,578		
		C. 次年度繰越額	0	-	0		
	予算の状況の説明	<p>・予算額は研修実施、シンポジウムの開催、景観評価システム構築検討に係る委託料と旅費等の経費を計上したところであり、平成24年度に策定した計画に基づく人材育成の実施、シンポジウムの開催及び景観評価システムの試行及び構築検討を実施した。</p>					
活動目標(指標)及び達成状況	H25活動目標(指標)		達成状況				
			24年度	25年度	26年度	27年度	
	・沖縄独特の風景・まちなみ景観に係る県民の意識向上に向けた広報啓発の実施 ・シンポジウムの開催1件	目標	1件	1件			
		実績	1件	1件			
	・景観地区指定等に向けた地域のリーダー等の育成。 ・景観担当職員のスキルアップ研修の実施。	目標	-	人材育成実施			
		実績	-	人材育成実施			
	・24年度に策定した景観評価システム案の試行(道路事業等)	目標	-	試行実施			
		実績	-	試行実施			
	達成状況説明	<p>・県民の景観に対する意識向上に向けたシンポジウムを開催した。 ・地域の景観向上への取り組みをリードする地域人材育成を実施したことにより、施策の推進(沖縄21世紀ビジョン実施計画p63地域景観形成人材育成数)において、地域景観人材育成数405人の増加効果があった。 ・平成24年度に作成した景観評価システム案の構築検討に向け、道路事業を試行したことにより、施策の推進(沖縄21世紀ビジョン実施計画p63景観アセス数)において、景観アセス数4件の増加効果があった。</p>					
	成果目標(指標)及び進捗状況	H25成果目標(指標)		基準値(23年度)	24年度	25年度	26年度
シンポジウムの参加者数 200人程度		目標	0	200人	200人		2000人
		実績	0	362人	213人		-
・地域の景観向上への取り組みをリードする地域人材数 10名程度/地区		目標	-	-	50人		400人
		実績	-	-	405人		-
・景観評価システム案試行により景観配慮設計等を行った(道路事業等)件数 3件		目標	-	-	3件		20件
		実績	-	-	4件		-
進捗状況説明		<p>県民の景観に対する意識向上に向けたシンポジウムを開催した結果、目標を上回る213人が参加し、啓発を行うことができた。地域の景観向上への取り組みをリードする地域人材育成を6地区で実施したところ、多くの地域住民が講習会に参加し、地域景観に対する知識等を得た。平成24年度に作成した景観評価システム案により、道路事業4事業を施行し、平成29年度の本格運用に向けて検討した。</p>					

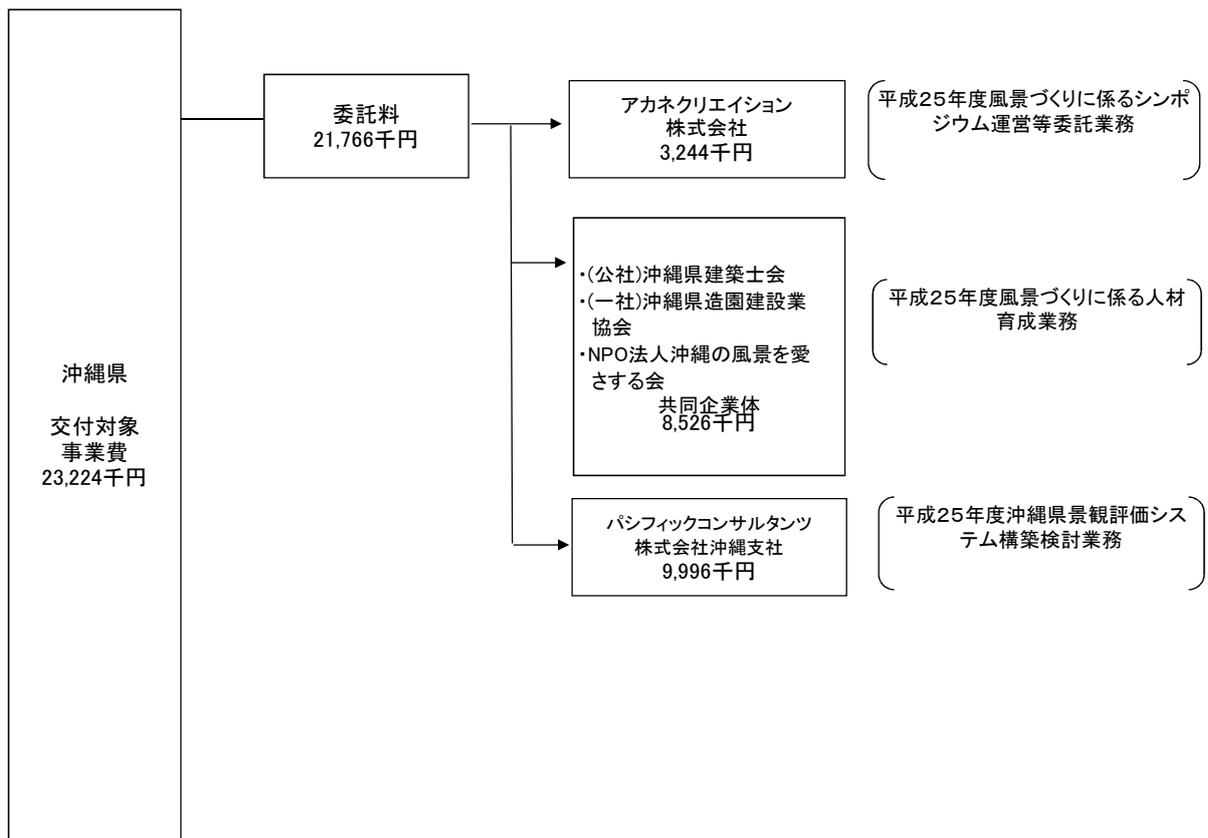
	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
取組の検証	<p>昨年度のシンポジウムにおいて、パネリストの一人あたりの発言時間が短いとの意見があったため、今年度はパネリストを減らし、発言時間を確保した。</p> <p>今年度のシンポジウムの参加はインターネットで申し込む方式をとったところ、60歳代が参加者が少なかった。</p> <p>風景づくりに係る地域人材育成について、地域の自主的な風景づくり活動の実施に向けて、地域リーダーの育成を行うことが必要である。</p> <p>景観評価システムの試行により、県内建設系コンサルタントで景観設計を行える人材が少ないことが判明した。</p>	<p>シンポジウムの申し込みについては、インターネットで申し込む方式に加え、FAX等で申し込めるよう、対応を検討する。</p> <p>地域の自主的な風景づくり活動の実施に向け、市町村や公民館長等と調整の上、昨年度の講習会参加者から地域の景観リーダーとなりうる人材を発掘し、育成していく。</p> <p>県内建設業の活性化の観点から、景観評価システムの本格運用までに、県内の建設系コンサルタントの景観に対する技術を取得させる必要があるため、景観設計ができる専門家の育成に向けて検討する。</p>

今後の取り組み方針

- ・県民の風景づくりの意識向上に係る広報計活の実施に向け、取り組んでいく。
- ・地域をまとめ、地域の風景づくり活動をリードする地域の景観リーダーの育成に取り組んでいく。
- ・風景づくりに係る地域人材育成に加え、公共事業の景観設計ができる専門家の育成について検討していく。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)

総事業費	交付対象事業費	うち交付金充当額	うち県負担金	うち市町村負担金	その他	交付対象外経費
23,223	23,223	18,578	4,645	0	0	0



資金の用途の点検・評価	評価	点検項目	評価に関する説明
資金の用途の点検・評価	○	支出先の選定方法は妥当か。	受託事業者は公募型プロポーザル方式により企画提案内容、実施体制、実績等を勘案した上で選定しており、妥当であったと考えている。
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	

平成25年度沖縄振興特別推進交付金事業（県分）検証シート【公表用】

事業番号・事業名	194 沖縄フラワークリエイション事業	沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第3章-1-(6)-イ				
担当部課名	土木建築部 道路管理課	事業実施(予定)年度	平成24～33年度	沖縄振興基本方針該当箇所	花と緑あふれる県土の形成		
事業内容	観光地沖縄の魅力を増大するため、観光地アクセス道路等において花木・プランター等を設置し、花いっぱい道路空間を形成する。						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他（ ）						
予算額・執行額【単位:千円】		24年度	24年度(繰越)	25年度	26年度	27年度	
	予算の状況	(a) 当初予算額	300,000	—	300,000		
		(b) 予算現額	300,000	—	300,000		
		(c) 増減額 (b-a)	0	—	0		
		(d) 繰越額	—	155,241	—		
	A. 計 (b+d)		300,000	155,241	300,000		
	B. 執行済額		144,759	155,228	283,569		
	うち交付金充当額		115,807	124,183	226,855		
	C. 次年度繰越額		155,241	—	0		
	執行率 (%) (B/A)		48.3%	99.99%	94.5%		
予算の状況の説明		・予算額は、工事費と委託料を計上したところであり、平成24年度と同額である。 ・執行率は94.5%であり、入札差金による不要額(16,431千円)が発生したことによる。					
活動目標(指標)及び達成状況	H25活動目標(指標)		達成状況				
			24年度	25年度	26年度	27年度	
	飾花路線	目標	3路線	15路線			
		実績	3路線	15路線			
		目標					
		実績					
達成状況説明	・平成24年度に実施した3路線から事業の拡大を図り、合計15路線に対してコンテナ製作設置工事と植栽管理業務委託する形で、事業を実施した。 ・目標の15路線に対して、飾花を予定通り完了した。						
成果目標(指標)及び進捗状況	H25成果目標(指標)		基準値(24年度)	24年度	25年度	26年度	目標値(27年度)
	飾花路線	目標	3路線	—			—
		実績	3路線	—			—
	飾花箇所の開花率	目標	—	—	80%		—
		実績	—	—	80%		—
	進捗状況説明	・目標の15路線に対して飾花を予定通り完了し、また、年間を通して開花率80%を確保した。 ・コンテナにより飾花箇所について、植物の育成点検及び灌水を適宜行い、不具合のある花木について、入れ替えることで飾花の品質確保に取り組んだ。 ・道路緑化・重点管理延長は順調に目標を達成出来ており、施策の推進(沖縄21世紀ビジョン実施計画P35観光地アクセス道路の重点緑化事業)において、道路緑化・重点管理を15路線にて行って、目標達成に寄与するものである。					

取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	<ul style="list-style-type: none"> ・15路線へのコンテナの設置工事が完了したことにより、主要観光地へのアクセス道路について、年間を通して飾花が可能となり、観光地沖縄としてのイメージアップが図れる。 ・コンテナに鉢植えの花木を入れ替えることで、年間を通して花を見せることを可能としており、鉢植えの品質の向上と維持が課題である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・鉢植えについて、品質の確保と向上が重要であり、沖縄県緑化種苗協同組合や、沖縄県造園建設業協会と調整しながら、課題解決に取り組む必要がある。 ・より効果的なイメージアップを図るため、花木の種類を増やすことやイベントと合わせた飾花などの必要がある。

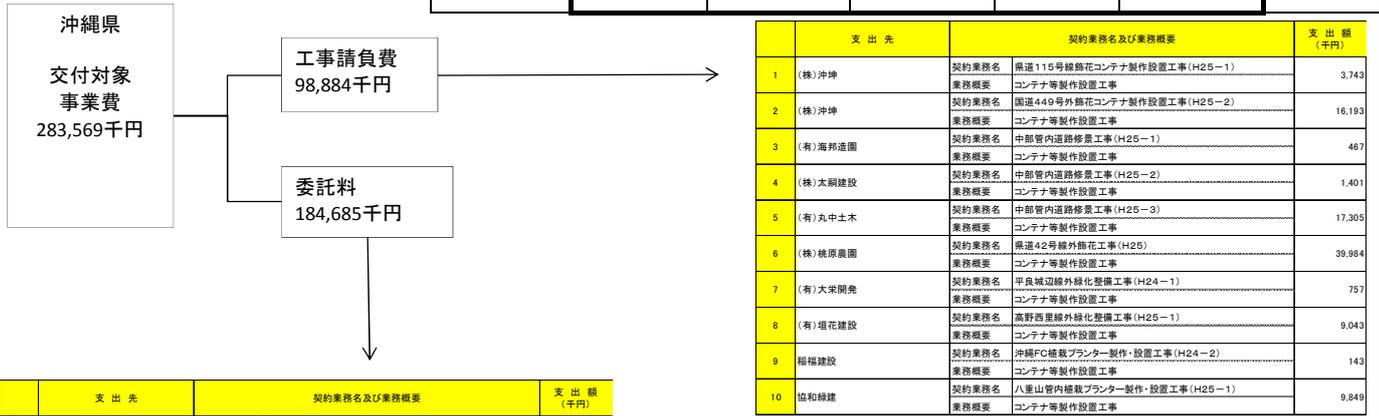
今後の取り組み方針

- ・沖縄県緑化種苗協同組合や沖縄県造園建設業協会と連携しながら、鉢の品質向上や維持管理の技術向上などに取り組む。
- ・観光部局と連携し、イベントと合わせた飾花などより効果を高められるように取り組む。

資金の流れ

(資金の受け取り先が何をを行っているかについて補足する)(単位:千円)

総事業費	交付対象事業費	うち交付金充当額	うち県負担金	うち市町村負担金	その他	交付対象外経費
283,569	283,569	226,855	56,714	0	0	0



支出先	契約業務名及び業務概要	支出額(千円)
1 (有)ナカムラ造園土木	県道115号緑飾花コンテナ植栽管理業務委託(H25-1)	2,258
2 公益社団法人 名護市シルバー人材センター	北部管内フラワークリエイション業務委託(その1)	19,604
3 本部町観光協会	北部管内フラワークリエイション業務委託(その2)	5,460
4 (有)安里造園	北部管内フラワークリエイション業務委託(その3)	9,503
5 (有)長正土建	北部管内フラワークリエイション業務委託(その4)	9,490
6 沖縄熱帯植物管理(株)	北部管内フラワークリエイション業務委託(その5)	935
7 (株)トロピカル・グリーン設計	北部管内フラワークリエイション検討設計業務委託(H25-1)	12,495
8 (有)ナカムラ造園土木	北部管内飾花コンテナ植栽管理業務委託(H25-2)	2,205
9 (株)トロピカル・グリーン設計	H25中部管内道路修景検討業務委託	3,933
10 (有)知念造園土木	中部管内道路修景業務委託(H25-4)	4,200
11 (有)宮里園圃	中部管内道路修景業務委託(H25-5)	3,465
12 (有)緑建	中部管内道路修景業務委託(H25-6)	9,450
13 (株)トロピカル・グリーン設計	南部管内フラワークリエイション設計業務委託(H25)	5,565
14 (株)平成造園	南部管内飾花業務委託(H25-3工区)	956
15 末吉園	南部管内飾花業務委託(H25-10工区)	5,733

16 (株)沖縄庭芸	南部管内飾花業務委託(H25-11工区)	5,670
17 (有)豊造園	南部管内飾花業務委託(H25-6工区)	7,642
18 (株)桃原園圃	南部管内飾花業務委託(H25-7工区)	10,773
19 (株)平成造園	南部管内飾花業務委託(H25-8工区)	12,451
20 (株)桃原園圃	南部管内飾花業務委託(H25-9工区)	15,341
21 永技研(株)	南部管内飾花事業外現場技術業務委託(H25-2)	5,676
22 社会福祉法人 みやこ福祉会	高野西里緑外緑化業務委託(H25-1)	2,783
23 (株)ダイユウ建設	高野西里緑道緑化業務委託(H25-1)	7,245
24 (有)拓南開発	平良城辺緑道緑化業務委託(H25-1)	4,883
25 (株)ガーデン・なみき	国道390号植栽業務委託(H25-3)	7,980
26 (有)富成造園	国道390号植栽業務委託(H25-4)	4,578
27 (有)やまかわ	国道390号植栽業務委託(H25-5)	4,074
28 一般財団法人 建設物価調査会	北部管内資材単価調査業務委託	51
29 一般財団法人 建設物価調査会	平成25年度南部土木事務所管内建設資材単価特別調査業務委託	201
30 一般財団法人 建設物価調査会	古志土木事務所管内建設資材等単価特別調査業務委託	79

資金の流れ、点検・評価	評価	点検項目	評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。	○委託業務、コンテナ等製作設置工事について主に指名競争入札を実施し、支出先及び額は妥当である。 ○費目・用途については事業目的の観点から、設計業務、コンテナ等製作設置工事、植栽管理業務の必要なものを実施し、完了後の検査を実施することで支出内容の確認を行っている。
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	